



在宅歯科医療連携室だより 令和4年 春号

発行 福島県福島市仲間町 6-6
福島県歯科医師会・在宅歯科医療連携室
TEL 024-523-3268 FAX 024-524-1323

訪問歯科でのこぼれ話

以前、訪問歯科に行った時のお話です。



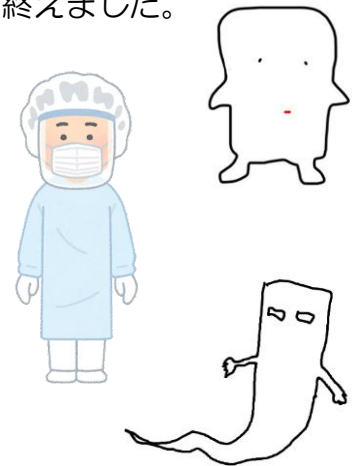
コロナ感染症により訪問歯科を行う際にガウンを着てキャップをかぶりフェイスシールド、マスクを装着して診療を行ったときに、認知症のおばあさんに「顔がよく見えないね。不気味だよ。」と言われてしまいました。その患者さんに「不気味に見えちゃったか〜ごめんね。ちなみに何に見えたかな？」と質問してみた見たところ「一反木綿」と即答されました。その時、着用していたガウンは白！歩くと風にひらひらとなびきます。顔がフェイスシールドと白いマスク、頭は白いキャップと。白づくしのためそんな風に見えたのかな？とっていました。

この患者さんには、**顔の表情を見せたほうがいいのかもしれない**と思い次回の診療の時はフェイスシールドを外して話してみようかなどと考えながら訪問診療を終えました。

それ以来、患者さんに挨拶をして顔を認識していただいてから感染対策の着替えをするようになりました。結果としては「一反木綿」に間違えられることもなく診療を続けることが出来ました。

顔を見せ笑顔を認識してもらい、患者さんを安心させることが重要であるということが改めて認識できました。

ちなみに違う患者さんに「一反木綿」ではなく「ぬりかべ」といわれたこともありました。水木しげる先生の偉大さが分かったということも追加しておきたいと思います。



～唾液ってすごい！（唾液の力）～

唾液がどんな役割りをはたしているか、どんな働きをするのか、皆さんも耳にしたことがあると思います。●粘膜の保護や潤滑 ●自浄 ●水分平衡(口内の水分量の調節) ●緩衝 ●抗菌 ●消化 ●組織修復 ●歯のエナメル質の再石灰化 — これらをはじめ、唾液中に含まれる成分が口内や全身の健康をサポートしてくれています。

話は**新型コロナ**にかかります。唾液中のIgE抗体(免疫物質の一種)は、口内の粘膜面で病原体の感染を防御しています。残念ながら唾液の作用による新型コロナウイルス感染予防のエビデンスは筆者の知る限りまだありませんが、IgEは様々な種類の病原体に幅広く反応し、生態を防御しているといわれていますのでコロナの感染予防も期待してしまいます。

コロナ感染予防のために、唾液の「質」や「量」を意識してみてもいいでしょうか。

訪問歯科診療に関する相談や歯科との連携に関することは、在宅歯科医療連携室にご連絡ください。

※FAX不要の場合にはお手数でもご連絡をお願いいたします。